

# 授業科目 看護管理学 I

【担当教員名】  川崎 久子		対象学年	3	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	○	○	
【概要・一般目標：G10】 看護の対象者に看護サービスを提供するためにはチームや複数の人による協働で実施される。この科目では、その「しくみ」について学び、適切な看護サービスの提供の在り方を検討する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護管理とは何かを述べることができる。</li> <li>2. 医療安全の基本的考え方を説明できる。</li> <li>3. 看護提供システムの種類と特徴を列挙できる。</li> <li>4. 他職種との協働と看護職の機能を説明できる。</li> <li>5. 看護部の組織化について説明できる。</li> <li>6. 看護師のキャリア開発の概要を述べることができる。</li> <li>7. 看護管理の関係法規名を列挙できる。</li> <li>8. リーダーシップとマネジメントの関係を説明できる。</li> <li>9. 安全管理のシステムとプロセスを説明できる。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	看護管理学概説			1	講義、担当：川崎 久子
2	ケアのマネジメント			2～4	講義、担当：川崎 久子
3	看護サービスのマネジメント（1）			3～5	講義、担当：川崎 久子
4	看護サービスのマネジメント（2）			6	講義、担当：川崎 久子
5	看護を取り巻く諸制度			7	講義、担当：川崎 久子
6	マネジメントの知識と技術			8	講義、担当：川崎 久子
7	リスクマネジメント			9	講義 GW、担当：川崎 久子
8	まとめ			1～9	講義、担当：川崎 久子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		配布資料にておこなう			
参考書		系統看護学講座統合分野 看護の統合と実践 [1] 看護管理 (第9版)	上泉和子 他	医学書院	2013・2,500円＋税
		新体系看護学全書 統合と実践1 看護実践マネジメント/医療安全	佐藤エキ子編集 他	メヂカルフレンド	2013・2,300円＋税
		看護学基礎テキスト第4巻 看護の機能と方法	小山真理子編著	日本看護協会出版会	2012・2,400円＋税
その他の資料					
【評価方法】 授業に基づく課題レポート 30% 学科試験 70%		【履修上の留意点】 看護師として働く上で必要なマネジメントについて具体的に学習を進めていきます。私たちが生き生きと働ける職場作りを考えるとともに、成果が見えるチーム医療の実践を目指して学びを深めていきましょう。			